

# 「若者が活躍できるまちづくり」の2日目のまとめ

日時:5月1日開催 場所:村半

## 主な具体的な意見や提案内容

### ○情報共有(発信)の充実

- ・市HPを視覚的にわかりやすく
- ・若者向けのサイトづくり(掲示板、情報交換や議論ができる場)
- ・市HPを変えようワークショップの開催
- ・市民団体などを含めたイベントカレンダーの作成

### ○課題解決型補助金の見直し

- ・補助率(1/2)のアップ
- ・自己負担が難しい若者には10/10補助
- ・補助ではなく委託化(パートナーシップ関係の構築)
- ・審査における市民投票の実施(市民を巻き込む方法の検討)

### ○様々な情報が入手できる拠点づくり

- ・メディアコスモス(岐阜市)のような機能(情報、活動の場、案内機能)
- ・民間の活動も含めた情報収集
- ・中学、高校生が集まれる場
- ・市施設の有効活用(イータウン、公民館)

### ○市民と行政との話し合い

- ・気軽に参加できるミーティングの開催
- ・民間主催の場への市職員の参加推進
- ・共創ミーティングの分科会設置と結果の開示
- ・市への要望などの見える化(進捗状況のフィードバック)

### ○その他

- ・企業の兼業・副業、働いている人コンテスト、朝市部、
- ・通訳案内士と子どものふれあい、親にも支援、
- ・市街地以外へのIターン助成 など



若者の活躍に必要なことは、若者以外の活躍にも必要なことであり、若者が活躍できるまちづくりを推進することで、誰もが活躍できるまちづくりにつながる。

## 「若者が活躍できるまち」イメージ

○やりたいことが実現できる、変えられる  
(チャレンジしやすい雰囲気)

○世代や業種を超えて話し合える

○様々な情報のプラットフォームがある

生活の土台がある



そのためには

## 「活躍」とは...

※1日目の再掲

- ・日常の充実感、
- ・やりたいことが出来る、生きたいように生きる
- ・改新的な挑戦も現状維持も活躍 など

⇒他人がきめるのではなく、自分が決めるもの